

槻木まちづくり研究会

第2回報告

■ 次第

- ▶ 開会 10:05～
- ▶ あいさつ(柴田町まちづくり政策課長) 10:05～
- ▶ 戦略プランの参考例 10:10～
講師:宮城大学地域連携センター
地域振興事業部長 古川 隆 氏
- ▶ グループワーク(3グループに分かれて) 10:25～
- ▶ グループ発表 11:35～
- ▶ その他(次回の取り組みについて) 12:00～
- ▶ 閉会 12:00

研究会の進行イメージ



※スケジュールは進捗状況により変更もありますのであらかじめご承知ください。

■ 会議前連絡事項

- ▶ 槻木まちづくり研究会が、今回から宮城県との共催事業として認められたため、当研究会には県の職員も同席し、皆さんの議論をサポートしていただけることとなりました。今回は宮城県庁と大河原地方振興事務所から1名ずつ出席いただいています。
- ▶ 「槻木地域づくり推進協議会」から以下の2名に参加いただけることとなりました。途中参加となりますが、承認くださいますようお願いいたします。

高橋 良知 様 ・ 熊谷 正和 様

→出席メンバーで承認

■ 戦略プランの参考例

○講師：宮城大学地域連携センター 古川 隆 氏

- ▶ 現状と将来の姿を結びつける間には、具体的に何をすべきかという地域課題があります。まずは将来の目標を定めて、そのために何に取り組むべきかという議論につなげていくことが重要になります。
- ▶ 地域課題を分析する時には、地域の内部にある強みと弱み、外部にある市場の機会と脅威を4つの窓にして分類し、作業の見える化を図り、解決策を検討する材料とします。
- ▶ 事例でお見せした戦略プランでは、出された課題解決のアイデアから、一押しプロジェクトを抽出し、それを成功させるための取り組みを検討しています。

■ 第2回研究会の進めかた

- ▶ 前回は現状の課題について議論しましたが、今回は『将来のありたい姿』について議論し、その将来像を実現するために何をしていくかという議論に繋げる作業をします。あれもこれもではなく優先順位を考えながら具体的な取り組みを絞り込みます。
- ▶ 50年後のありたい姿(孫の世代へ)、10年後のありたい姿(子どもの世代へ)、2~3年後に具体的にできることはないかをグループごとに話し合い、できれば、10年後の姿くらいでグループ内で共有できる将来像を1つにまとめます。(キーワードでも可)

研究会のメンバー構成

Aグループ	Bグループ	Cグループ
<p>【出席者】</p> <p>加藤 久美子 さん 志子田 清蔵さん 佐藤 玲さん 太田 正孝さん 鉛 和子さん 伏見 幸陽さん</p> <p>【欠席者】</p> <p>高橋 英嗣さん 加藤 美月さん</p>	<p>【出席者】</p> <p>村上 久美子 さん 山下 利一さん 青柳 淳子さん 吉田 志朗さん 水戸 祥子さん 遠藤 広夢さん</p> <p>【欠席者】</p> <p>高橋 健さん 阿部 美里さん 高橋 まりさん</p>	<p>【出席者】</p> <p>加藤 正光 さん 齋藤 由紀さん 大久保 茜さん</p> <p>【欠席者】</p> <p>松田 ゆう子さん 平間 幸雄さん 森 裕樹さん 猪股 晃希さん 加茂 優希さん</p>

■Aグループまとめ

▶ 50年後のありたい姿

1. 環境が良くなっている
2. 安全に暮らせている

▶ 10年後のありたい姿

1. 若者の行事参加
2. 駅周辺の空き店舗を活用してお茶飲み場をつくる
3. 空き家を活用した彫刻・陶芸の工房に人を呼び込む

▶ 2～3年後に具体的に出きること

1. 休耕地にコスモスを植える
2. ゆずの苗木を植える
3. 竹を生かしたイベント(水羊羹や流しそうめん)
4. お嫁さん探し(Tsukinoki Gokon Project)
5. 駅周辺の都市計画の見直し

笑のお茶飲み場

希薄だった関係を解消する、
気軽に誰でもいけるお茶飲み場が、
駅の近くにあったら良い。



■Bグループまとめ

- ▶ 50年後のありたい姿
 1. 安心・安全のまちづくり(福祉施設・子育て施設・商店が並列)
 2. 社会保障が充実している
- ▶ 10年後のありたい姿
 1. 商店街を活性化(亘理-村田線沿いを活用)
 2. 教育環境の整備(図書館を槻木にも)
 3. 地域のコミュニティ(幼児から高齢者まで集える場所)
 4. 空き家の活用
- ▶ 2~3年後に具体的に出ること
 1. 防犯灯設置・公園整備など

人が集う
住み続けたいまちで
人口増加



■Cグループまとめ

- ▶ 50年後のありたい姿
 1. 何も変わらず自然豊かな槻木をそのまま残したい
- ▶ 10年後のありたい姿
 1. にぎわいから人と人とのつながり
 2. 改善センターを活用して四季のイベント
 3. 女性が元気、活動しやすい
- ▶ 2～3年後に具体的に出きること
 1. 安心・安全の確保
 2. にぎわいの創出(イベントの開催)
 3. 若い世代が活性化に取り組む組織づくり

人と人がつながって
元気なまちに



■ 次回の研究会開催日程

- ▶ 第3回 9月27日(土) 午前10時から
槻木生涯学習センター3階 会議室2

- ▶ 会議前に“まち歩き”をしませんか？

第3回当日9時から槻木駅付近を散策します。

普段見慣れたまち並みも、視点を変えて、皆の目で見れば、新たな資源が見つかるかもしれません。

ご都合がよろしければ、ぜひご参加ください。

日 時: 9月27日(土) 午前9時から

集合場所: 槻木生涯学習センター 正面玄関

※第4回の開催日程は未定です。次回決定します。

